

道

2018年3月

遠田地区から北を望む



「にんちしよう」は誰もがかなり得ます。物忘れが気になっている僕にもそのうち来るかもしれない。いえ、もう忍び寄っているのかも。▼しおりさん（仮名）は一人暮らしでした。調理は苦にならないと言い、自宅周りの畑で野菜を育て、庭は草が除かれ、いつもきれいさっぱり。訪ねるとお茶を点ててくれました。▼そのしおりさんが病院受診した時、もう暖かくなっているのに服を何枚も重ね着していました。その様子が変わりました。ご自身も「ボケたような気がする」と漏らします。ご家族付添で専門医の診察を受け「アルツハイマー病」と診断されます。それでも、一人暮らしを続け、調理などもできました。しかし、薬の飲み誤りが多くなり、自宅で転倒することなどが重なって、心配したご家族が施設入所を強く勧めました。▼施設に入っただしおりさんはもう調理をすることがなくなりました。お茶を点てようとしてもうまくできません。自室で何もしないで一人で過ごす時間が増えます。「安全」は幾分保たれるようになったものの病気は進んでいきました。▼今、彼女は僕に言います。「たいくつです」「ぼさーっ」としているだけ」「つまらない」「働いていた頃はよかった」「働きたい」「家に帰って草取りしたい」。僕が「仕事に出るのがおっくうなことがあります」と話すと、「何を言うの、仕事ができるって貴いことなのよ」「働くことを楽しみなさい」との言葉が返ってきました。しおりさんと手をつないで歩いていて、その言葉の重みに思わず足が止まりました。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

090-5366-1497

michi-care@outlook.jp

<https://michi-care.jimdo.com/>

林道也



遠田 桜の木